

令和3年度 第4回

交野市文化財保存活用地域計画協議会 会議録

交野市教育委員会

1. 開 会 令和4年3月7日（月） 午後4時00分
2. 閉 会 令和4年3月7日（月） 午後5時00分
3. 出席委員 網 伸也 会長
奥野 和夫 副会長
吉川 峰明 委員・山口 一也 委員・西川 登志雄 委員
杉岡 啓治 委員・土屋 みづほ 委員・平瀬 訓子委員
4. オ ー ガ ー 神谷 悠実（大阪府教育長文化財保護課 文化財企画グループ）
5. 事務局 真鍋 成史 社会教育課長・橋本 高明 社会教育課長代理
吉田 知史 社会教育課文化財係主任
6. 案 件 事 項
 1. パブリックコメント結果について
 2. 交野市文化財保存活用地域計画案について
 3. 今後の予定
 4. その他

7. 議事内容

事務局

皆様こんにちは。定刻となりましたので、会を始めます。本日は皆様ご多用の中ご出席いただき誠にありがとうございます。社会教育課長の真鍋と申します。よろしくお願いいたします。

ただいまより令和3年度第4回交野市文化財保存活用地域計画協議会を進めさせていただきます。

なお、この会議の内容につきましては、議事録作成のため録音させていただきます。皆様ご了承ください。

それでは本日の出席状況を報告いたします。委員10名のうち9名の出席となっており、半数を超えておりますので、交野市文化財保存活用地域計画協議会条例第6条第2項により、会議が成立しますことを報告いたします。

また、前回と同じく、オブザーバーとして大阪府教育庁文化財保護課文化財企画グループの神谷主査にもご出席いただいております。

それではただいまより議事進行を会長にお渡しいたします。

網会長よろしくお願いいたします。

会長

それでは、第4回交野市文化財保存活用地域計画協議会を開始したいと思います。本日の会議ですが、「交野市の会議の公開に関する指針」に基づいて公開したいと思っておりますが皆様よろしいでしょうか。

委員

異議なし

会長

ありがとうございます。では、異議なしということで公開したいと思います。次に、傍聴希望者について事務局より説明させていただきます。

事務局 本日傍聴希望者がありませんので、このまま協議会を続けて下さい。

会長 では案件の1つ目「パブリックコメント結果について」に入ります。この素案については、事前に計画素案を事務局からお配りしておりますので、内容についてはご覧いただいているかと思います。それでは事務局からパブリックコメント結果について説明してください。

事務局 まずは資料の確認をお願いします。

 本日の資料は、先にお配りしました次第、パブリックコメント実施結果概要、交野市文化財保存活用地域計画案とスケジュールです。追加の資料といたしまして、2点お配りしております。1つは、A3版の文化財のイラストです。これは計画案の中でお話させていただきます。それと、A4版で「天野川流域の古代社会を探る」という資料集をお配りしています。こちらは計画案策定につきまして、広く市民の方に天野川流域の古代社会を周知していただくと思って、令和3年12月12日に講座を開きました。この中では、網会長にも「交野の古代寺院と渡来系要素」ということで講演していただきました。年度末に、この講座の記録誌を発行しましたので、今回皆様にもお配りいたします。皆様、資料の不足はありませんか。

 それでは、交野市文化財保存活用地域計画（素案）に対するパブリックコメントについて説明いたします。意見の募集は、令和4年1月28日（金）から令和4年2月28日（月）まで実施しました。周知については、交野市の広報誌、交野市のホームページ、交野市の公式LINEアカウントを使用しました。この結果として、9名の方からご意見をいただきました。その意見内容を精査すると、26件のご意見をいただきました。個別の意見については、計画の内容に関する意見

等に記しています。いただいたご意見を本編の方でどのように対応するのかについては、計画案の説明の時に一括でご説明します。ここでは、いただいたご意見の概略を説明いたします。1章から6章でいただいたご意見に関しては、文章や構成に関する意見が9件、7章では、計画する事業について8件、この中では市史の編纂について記載している事業案について補足してはどうかというようなご意見をいただいています。8章では、交野市の推進体制についてのご意見1件をいただいています。これは推進機関に記載している地区に関して、現在地域コミュニティの活動の高齢化が進んでおり、この活動を文化財の計画に中でうまく活用できないかというご意見がありました。それと、指標の設定について、1項目では不十分ではないかというご意見をいただきました。そして、全体に関するご意見については、交野節、私市おどりに関するものが5件ありました。枚方市にも「交野節」を保存活動している団体もあるので、連携を行えば地元を盛り上げられることもでき、観光客増加にもつなげることができるのではないかというご意見をいただきました。その他として、職員の雇用に関することで、市の正規の専門職員、特に古文書の専門職員の確保が必要ではないのかというご意見をいただきました。いただいたご意見に対する考え方や対応については、計画案の際に合わせて説明させていただきます。パブリックコメントの結果概要については以上です。

会長

ありがとうございました。それでは内容について質問やご意見を頂戴したいと思います。

他に質問等ないようでしたら、これでパブリックコメントの報告を終わります。

次に、パブリックコメントを受けて修正を行ったものが今回お配りした計画案になります。内容について事務局から説明をして下さい。

事務局

パブリックコメントの結果は、吉田主任から説明させていただいた

通りです。それを元に修正したものが、先にお配りしている計画案です。その際には、各委員の皆様からも事務局が修正箇所など確認させていただいております。それでは、ただいまから大きく変えた点をかいつまんで説明させていただきます。

序章については、パブリックコメントの中で「交野の歴史文化」を示す図が分かりにくいというご意見をいただきました。計画書の2ページ目をご覧ください。以前の図は、指定文化財と未指定文化財の整合が取れておらず見にくいということでした。こちらについては、指定文化財、未指定文化財、周辺環境ごとに項目を整理し修正しました。

第1章については、18ページの「(5) 景観」の説明は前回まで、「1-1.社会的環境」の中に入れていました。ここに入れるのではなく、「1-2.自然環境」に入れるべきではないかというご意見がありましたのでそのように変更しました。

第2章については、文化財の概要が未指定文化財から始まっていることに違和感があるというご意見をいただきましたので、28～35ページの中身を見やすくなるように変更し、未指定文化財や周辺環境でも類型別・地区別分類の説明を加えました。

第3章については、51ページの表題“「交野の歴史文化」の魅力”というのはいささかおかしいとのご意見がありましたので、第3章を“「交野の歴史文化」の特色”、第6章を“「交野の歴史文化」の一体的・総合的な保存と活用による魅力創出”に改めました。

第4章については、将来像というのであれば、未来予想図みたいなものがあれば分かりやすいというご意見をいただきましたので、56ページにイラストを入れました。それとは別に、A3版でイラストを配布していますので、こちらに関しても後ほどご意見いただけたらと思います。

第5章については、本章以降の「課題」→「方針」→「措置」について、標記方法や番号の振り方の体裁が未統一であるというご意見をいただきましたので、ご指摘の通り整理をしました。59～62ページ、①

「交野の歴史文化」の課題、②保存、③活用、④周知・啓発、⑤保存・活用のための人づくり・しくみづくりの各見出しを色分けし、第5章の課題を受けて、第7章の85ページの措置と合わせ統一感を出しました。あと63ページをイラスト化して分かりやすく整理しました。

第6章については、関連文化財群がみづらいというご意見をいただきましたので、各テーマの中の関連文化財群を表にして整理しました。

第7章については、将来像から措置までのプロセスを図化しています。63ページの図と被ってくるのですが、説明はそれぞれ違うところにおいています。第5章から間が飛びますので、85ページでもう一度繰り返しをさせていただきたいと思います。本日欠席ですが、松浦委員からのご指摘がありましたので、そのように修正しました。

第8章については、99ページの指標の設定が1項目では不十分なのではないかというご意見をいただきましたので、『生涯学習基本計画』では「伝統と歴史を大切にすまち」だけではなく、「地域の伝統行事や祭の継承」を掲げていますので、これを加えて指標を2項目としたいと思います。次回は、12%に回復させたいと考えています。

26件のパブリックコメントに係る修正点は以上です。

会長

ありがとうございました。この計画では皆様の修正指示も一定反映されているものと思います。またその他お気づきの点があればご意見を頂戴したいと思います。

委員

56ページと57ページのイラストとの関係性のところで、第4章では、将来像と方向性の説明をしているのに、イラストは現状のものが描かれていませんか。

事務局 中身の整理がまだ行き届いていませんが、このA3のイラストを見るとすべての文化財群が分かるようにしたいと思います。

委員 57ページには、現状を載せるということですね。

事務局 はい。

委員 パブリックコメントでは、未来予想図みたいなものとの意見ですが。

事務局 整理します。

会長 第4章、57ページのイラストは横に配置されており、本としては見にくいです。入れるのであれば、見開きで見えるようにして欲しいです。文化財との結びつけをして、パンフレットなどにして渡してはどうでしょうか。イラストの扱いに関しては検討して下さい。

序章2、ページの有形文化財の項目の一番下、「等」という文字が残っているので削除して下さい。

第5章、58ページの【課題抽出の視点】という図も同じように色分けしてはどうですか。

第6章、68～78ページの各テーマの帯を、A3のイラストの色に合わせてはどうですか。

本日ご意見なくても、再度計画を見ていただき、何かありましたら事務局の方に報告してください。

他に質問等ないようでしたら、本日委員の皆様にはいただきましたご意見を取り入れて文化庁協議に臨んでください。またその間の修正については、引き続き私会長一任でよろしいでしょうか。

委員 (異議なし)

会長

それではこの案件については終わりたいと思います。

案件の4番目「今後の予定について」に入ります。事務局は説明をお願いします。

事務局

すでにお渡ししている、計画作成スケジュールをご覧ください。パブリックコメントの報告を3月10日に議会、3月11日に文化財審査委員会に報告します。それらを受けて、3月14日に文化庁協議に臨みたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

来年度については、前回から変更点があります。当初は協議会の開催を4月に予定していたのですが、文化庁協議の方が整いませないので、7~8月初旬を目途に開催したいと思います。文化財協議を受けて、こちらの協議会で承認を受けたいと考えています。その間、資料編の作成を予定しています。看板設置箇所の一覧表やそれを地図データにおとしたものなどを作成します。資料編の完成は6月を目指します。

来年度も、委託調査を予定しています。こちらの方には、「説明版・看板等設置場所及び劣化状況調査」と書いていますが、これは間違いで、今後予算の内示があってから決定になります。まだ文化財の悉皆調査が足りないところもありますので、こちらの調査を文化庁からいただくお金で行いたいと考えています。8月にはまた皆様に集まっていただいて、最終の計画の承認をしていただきたいと思います。5月でこの協議会の委員の期間が終わってしまいます。今後、事務局の方から、各機関の方に依頼をかけるなどの手続きを行います。7月に入りますと、新たなメンバーでの協議会になるかと思えます。8月にこの協議会での承認を受け、12月に文化庁への申請を行い認定を目指したいと考えています。事務局の計画としてはこのような流れです。

会長 ありがとうございます。今後の予定について質問はありますでしょうか。土屋委員、今後の予定としてこのように進めていってよろしいでしょうか。

委員 大丈夫です。

会長 それでは、このように進めて下さい。

最後に、案件3番目の「その他」に入ります。ここまで話してきた内容以外にご意見やご質問などがありましたらお願いします。

私の方から言い忘れていたものが1つあります。第6章、70ページの関連文化財群の表で、有形民俗文化財が空欄になっているのは無いからですか。無いのなら表から削除したらどうですか。

事務局 機織りを検討しています。七夕伝承に係るものとして入れたいと考えています。

会長 それではこれにて令和3年度第4回交野市文化財保存活用地域計画協議会を終わります。本日は長時間ご審議いただきありがとうございます。それでは議事を事務局にお返しします。

事務局 お疲れさまでした。また緊急にお諮りしないといけない案件がございましたら、改めてご相談いたします。以上、事務局からの連絡を終わります。本日の会議お疲れさまでした。